東京芸術文化評議会「文化都市政策検討部会」報告　平成23年1月26日

東京都の文化政策の成果と今後の方向性

～平成12年（2000年）から平成22年（2010年）～

主要戦略		達成した成果	今後の方向性
Ⅰ　文化の創造力強化	新進若手アーティストの支援	トーキョーワンダーウォール トーキョーワンダーサイト ヘブンアーティスト ストリートペインティング	●世界のアーティストの創造発信交流拠点の形成 例） ・現代美術館との連携によるトーキョーワンダーサイト充実強化 ・芸術系大学、他の都立文化施設等との連携によるサポート強化 ●産業政策との連携 例）クリエイター等の文化産業の人材の育成支援
		東京文化発信プロジェクト	
	子供の創造力の育成	子供の体験型文化事業	●教育政策との連携 例）学校現場での実施
	地域の文化創造力の強化	東京アートポイント計画	●市民・企業・行政の協働による文化活動のさらなる展開
Ⅱ　世界への文化発信の強化	多様なフェスティバルの展開	フェスティバル事業	●東京文化発信プロジェクトの発信力の強化 例）世界の主要フェスティバルと比肩する国際フェスティバルへの進化 ●伝統文化の継承と世界への発信 ●観光政策との連携 例）多様な文化・観光資源をつなぎ合わせることにより東京の文化の魅力をアピール
Ⅲ　文化振興基盤の整備	芸術文化を支援するしくみ	東京芸術文化評議会 東京都芸術文化発信事業助成	●東京型アーツカウンシルの整備 ●プロデューサーや芸術監督等、文化創造の推進力となる人材の育成支援
	都立文化施設の機能強化	民間人館長による経営改革 創造発信機能の強化を目指した施設の改修（都美、芸劇、庭美） 東京舞台芸術活動支援センター（水天宮ピット）	●文化の創造発信拠点、人材育成拠点としての機能強化